

議案 No.29

国民健康保険特別会計

平成30年から県単位での運営が開始

問 滞納等の手続きはどうか。

答 住民に対するサービスは引き続き市が行う。滞納整理は、今後も東

三河広域連合と市が行う。

議案 No.32

田原福祉専門学校特別会計

問 職員を1名増やす理由は。

答 平成30年1月から、専門学校卒業生も国家試験に合格しなければ資格が得られなくなるため、合格率対策の特別講義等に力をいれていく。また、外国人留学生を受け入れるため、その対応も行う。

議案 No.33

介護保険特別会計

問 認知症初期集中支援チームの内容と課題は。

答 東三河初の取り組みで実施している。認知症サポート医と、高齢者支援センターで、家庭訪問や面談を行い、医療機関や自宅へのつなぎを行う。課題は認知度が低いこと。

(3/9、13、14、15 予算決算委員会)

■請願の結果

「設楽ダムに頼らない 利水、治水、環境保全 を求める請願書」

請願を受け、総務産業委員会での審議後、本会議で採決した結果、賛成少数で不採択と決まりました。

請願者 大羽 康利

紹介議員 河邊 正男

(3/8 総務産業委員会)

討 論

議案に対する
本会議での議員の
賛成・反対の表明です

議案 No.7

市議会議員の報酬等を増額

反対 (河邊正男)

議会基本条例では、議会は「改正理念を明確にし、議員の役割と評価を市民から意見聴取し判断」とあり、条例に反する。

賛成 (辻 史子)

改正報酬額は、平成20年度の報酬審議会が設定した適当額であり、今回の報酬審議会の答申を尊重する。

議案 No.11

家庭系ごみが来年2月から有料化

反対 (河邊正男)

市民の負担は年1500万円。有料化イコール減量という考えは短絡的結論。市民に減量への協力を真摯に訴えていくべき。

賛成 (森下田嘉治)

ごみ排出量が増えている現状で、ごみ減量推進・受益者負担の公平性確保のため、有料化が必要な時期と考える。

請願

「設楽ダムに頼らない 利水、治水、環境保全 を求める請願書」

反対 (赤尾昌昭)

豊川流域住民の安心と地域の持続的な発展には、設楽ダムの建設はなくてはならない。請願には反対する。

賛成 (河邊正男)

豊川総合用水事業が完成し、水は足りている。環境・観光・水産業(アサリ)にも重大な支障がある。建設費も、市民の重い負担となる。

会議録の閲覧



田原市中央図書館で閲覧できます。
議会のホームページからも、会議録の閲覧、インターネット中継(録画)が視聴できます。

音読テープ



広報たはら、田原市議会だよりの音読テープ(CD)はどなたでも利用できます。希望する方は、下記担当課までご連絡ください。

(議会事務局 ☎0531-23-3533)
(広報秘書課 ☎0531-22-0138)